PRESS RELEASE

Fiona Tan

Ascent

フィオナ・タン ｜ アセント

2016年7月17日(日) プレスビュー

2016年7月18日(月・祝)－10月18日(火)

開館時間:[7・8月] 10時－18時 [9・10月] 10時－17時　休館日:水曜日(祝日の場合は翌日休)
《Ascent》上映開始時間:10:15 / 11:45 / 13:15 / 14:45 / *16:15(7・8月のみ)
入館料:大人800(700)円、高・大学生400(300)円、中学生以下無料 *( )内は、20名様以上の団体料金
主催:IZU PHOTO MUSEUM
後援:オランダ王国大使館　助成:モンドリアン財団、オランダ映画基金　協力:ワコウ・ワークス・オブ・アート

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Higuchi Masaharu

IZU PHOTO | MUSEUM

Fiona Tan ｜ *Ascent*

2016年7月18日（月・祝）— 10月18日（火）

IZU PHOTO MUSEUM

この度IZU PHOTO MUSEUMでは、映像作家として国際的に評価の高いフィオナ・タンの個展を開催いたします。タンは近年日本国内において、金沢21世紀美術館（2013年）、東京都写真美術館、国立国際美術館（2014−15年）と、3度の大規模な個展を開催してきました。今回のIZU PHOTO MUSEUMでの個展は、富士山をモチーフとした新作《Ascent（アセント）》を中心に据えて構成されます。
巧緻に仕立てられたインスタレーションとして知られるタンの作品は、アイデンティティ、記憶、そして歴史を探る試みと言えます。またそれらのテーマを主題としながら、視線そのものについての問いを内包しています。それは私たちが映像を通して、周囲の世界に向ける視線であると同時に、鏡のようにときに私たちを見つめ返すような映像からの視線でもあります。本展では、映像インスタレーションと写真インスタレーションの2パートによって構成される《Ascent（アセント）》を中心に、初公開作品数点を含む展示構成でご紹介いたします。

Ascent ｜アセント

《Ascent（アセント）》は、本展のために新たに制作されたタンのインスタレーション作品です。富士山との出会いを出発点として、富士山を被写体とした約4000枚にも及ぶ一般から寄せられた写真や、当館のコレクションをもとに制作されました。本作は、映像インスタレーションと、隣接する展示室に並ぶ写真インスタレーションによる2部構成となっています。
富士山を被写体とした古今の写真群からイメージをモンタージュすることで制作された《Ascent（アセント）》は、富士山の特異性や、この山と人との関わりについての考察にとどまらず、視覚文化において語られてきた歴史、さらには映画の歴史にまでも視野を広げています。そこに描き出される世界は、「雲がときに富士山の姿をその合間から現したり、またときにその姿を覆い隠したりするように、数千ものイメージが雲のように山を取り巻く」世界であるとタン自身が語るように、ものごとの可視性／不可視性やその距離感についての深い思索へと導きます。ボイスオーバーによる物語は、浮世絵の時代から第二次世界大戦へ、帝国主義の時代から現代のツーリズムへ、また写真の黎明期から現代へとフィクションと歴史の間を、登山のようにジグザグに蛇行していきます。クリス・マルケルの《La Jetée（ラ・ジュテ）》といった映画史上に残る傑作をも思い起こさせる本作は、視覚のエッセイとも言えます。

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Higuchi Masaharu

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Yamanashi Prefecture

本展は映像作品《Ascent（アセント）》の上映から始まりますので、上映時間をご確認の上ご来館ください。上映中のご入館はご遠慮ください。《Ascent（アセント）》上映開始時間は以下の通りとなります。（上映時間：77分）

10:15／11:45／13:15／14:45／*16:15（7・8月のみ）

*お席に限りがございますので、ご希望のお客様はお電話にてご予約ください。IZU PHOTO MUSEUM：055-989-8780

展示作品

《Ascent（アセント）》（2016）｜2部構成：HDインスタレーション、写真インスタレーション、和英字幕付き｜ナレーション：長谷川博己、フィオナ・タン

《Hydriotaphia（ハイドリオタフィア）》（2016）｜音声作品、和訳付き｜ナレーション：アンドリュー・ベネット

《Cloud Study I（クラウド・スタディ）》（2010）｜写真作品

《Cloud Study II（クラウド・スタディ）》（2016）｜ビデオインスタレーション

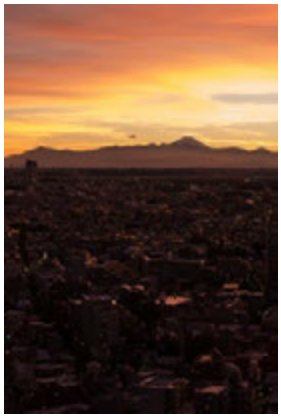
フィオナ・タン

中国系の父と、オーストラリア人の母のもとに、インドネシアで生まれたフィオナ・タンは幼少期をオーストラリアで過ごす。アムステルダムのヘリット・リートフェルト・アカデミー、ライクス・アカデミーに学び、現在はドイツのカッセル美術大学で教授を務める。作品は横浜トリエンナーレ（2001年）、ドクメンタ11（2002年）など多くの国際展で展示され、2009年のヴェネツィア・ビエンナーレではオランダ館の代表作家となる。近年の個展としては、イギリスのニューキャッスル市バルト海現代美術センターで「DEPOT」展（2015年）を開催、現在ルクセンブルグのジャン大公現代美術館にて「Geography of Time」展を開催中（今年9月にフランクフルト近代美術館に巡回予定）。初の長編映画となる《History's Future》（2016年）はロッテルダム国際映画祭のタイガー・アワードやゴールデン・トレーラー・アワードにノミネートされた。

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: 遠藤進

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: mitsuru AsakurA

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: nakano yuko



Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Takahiro Yamamoto

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Unknown (Collection of Izu Photo Museum)

Ascent (2016), Fiona Tan, still
Photo: Unknown (Collection of Izu Photo Museum)

*掲載画像は、新作《Ascent》のために一般の方から投稿されたものを含み、その際の応募者名をそのまま記載しております。

関連イベント

•「Fiona Tan –Ascent」展プレスビュー・レセプション

日時：7月17日（日）　当日スケジュール

11:20–　　《Ascent》　上映開始

*10分前（11:10）より美術館にご入館いただけます。

13:10–14:20　昼食（日本料理　tessen）

14:20–14:50　作家によるオープニングスピーチ

17:00–　　レセプション（日本料理　tessen）

本プレスリリース同封の返信用FAX用紙にてお申込みください。

•フィオナ・タン《Kingdom of Shadows（影の王国》）上映会

展覧会会期中に開催します。詳細は決定次第ホームページに掲載します。www.izuphoto-museum.jp

•学芸員によるギャラリートーク

日時：7月30日（土）、8月13日（土）、9月10日（土）、10月8日（土）

各回14:15より（所要時間　約20分）

料金：当日有効の観覧券のみ必要です

お申込み不要（当日美術館受付カウンターにお集りください）

関連書籍情報

① アーティストブック

IZU PHOTO MUSEUM、De Pont Museumより7月刊行予定。

（発売：NOHARA）

寄稿：伊藤俊治、竹村真一、デヴィッド・カンパニー、フィオナ・タン

② 展覧会ブックレット

IZU PHOTO MUSEUMより7月刊行予定。

©Fiona Tan

基本情報

2016年7月18日（月・祝）–10月18日（火）

開館時間：［7・8月］10:00–18:00、［9・10月］10:00–17:00

上映時間：10:15／11:45／13:15／14:45／*16:15（7・8月のみ）

休館日：水曜日（祝日の場合は翌日休）

入館料：大人800（700）円、高・大学生400（300）円、中学生以下無料　＊（　）内は20名以上の団体料金

アクセス

●お車の場合

東京方面より：東名・裾野I. C.よりR246経由、沼津方面へ10km

名古屋方面より：新東名・長泉沼津I. C.または東名・沼津I. C.より伊豆縦貫道（東駿河湾環状道路／無料区間）へ、長泉I. C. 出口R246右折、5km

●電車の場合

JR東海道線「三島駅」下車、北口（新幹線口）／3番線乗り場発、無料シャトルバスあり

無料シャトルバス［三島駅 ⟷ クレマチスの丘］時刻表

（所用時間約25分）

○行き［三島駅］北口（新幹線口）発

時		9	10	11	12	13	14	15	16	17
分	平日	40	40	40		00	00	00	00	00
	土日·祝日	40	40	40		40	40	40	40	

○帰り［クレマチスの丘］発

時		9	10	11	12	13	14	15	16	17
分	平日		15	15	15	35	35	35	35	20*
	土日·祝日		15	15		15	15	15	15	20

*は御殿場線「裾野駅」経由のため所要時間は約45分です。

クレマチスの丘　同時期開催の展覧会

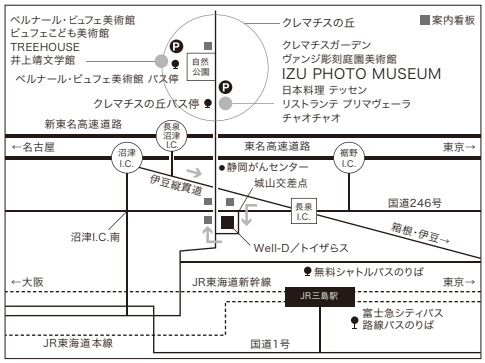
●ヴァンジ彫刻庭園美術館

「生きとし生けるもの」2016年7月24日—11月29日

●ベルナール・ビュフェ美術館

「ロベール・クートラス 僕は黄金の手を探す」2016年3月12日—9月6日

「ロベール・ドアノー」2016年9月15日—2017年1月17日



お問い合わせ

IZU PHOTO | MUSEUM

企画担当：山田裕理（yuri-yamada@clematis-no-oka.co.jp）

広報担当：岸美智代（kishi@clematis-no-oka.co.jp）

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘347-1

Tel. 055-989-8780　Fax. 055-989-8783

mondriaan fund　NL FILM FONDS　Kingdom of the Netherlands

広報用画像

本プレスリリース内でご紹介しましたイメージについて画像（デジタルデータのみ）貸出しをしております。ご希望の場合は必要事項をご記入の上FAX またはE メールにてお申し込みください。

お願い：1. ご希望の画像番号にチェックをお入れください。
2. クレジット表記は画像の下にあるものを表記願います。
3. 恐れ入りますが、掲載誌一部をご送付いただきますようお願いいたします。

① □

② □

③ □

④ □

⑤ □

⑥ □

⑦ □

⑧ □

■ 貴媒体名

■ 掲載号　　■ 発売日／放映日　　年　　月　　日

■ 貴社名　　■ ご担当者様

■ TEL　　■ FAX

■ E-MAIL　　@

■ ご住所

■ 資料お届け期限　　年　　月　　日 までにご希望

IZU PHOTO MUSEUM

広報担当：岸

E-mail：kishi@clematis-no-oka.co.jp　FAX：055-989-8783

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘 347-1　TEL.055-989-8780